

令和4年12月15日

各位

帯広信用金庫

新部門設置について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、当金庫を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症による制約の影響が和らいでいく一方で、ウクライナ情勢等を受けた資源価格上昇により物価上昇が懸念されており不確実性が高まっている状況にあります。

当金庫は、十勝に根差す金融機関として、「経営理念」に沿った地域密着型金融を鮮明に推し進めていくべきと考えており、地域密着型金融を推し進めるため、経営効率化により現状の業務内容を見直し職員がよりお客様・地域に向き合うことのできる態勢を構築する必要があります。特に、DXを始めとした昨今の情報通信技術の進展に伴い、当金庫においても、DXを活用した取組みを検討し、今後、企業や個人のニーズに合わせて、金融サービスを増々高度化・多様化させていくと同時に、業務の効率化を図っていく必要があります。

これらの課題解決のために、今般、金庫業務の全領域を対象とする新部門を下記の通り設置いたします。

今般の組織変更により、9部5室体制になります。

記

1. 設置部門：経営企画部DX戦略推進室
2. 設置時期：令和5年1月1日付
3. 設置目的
 - (1) DXの取組みを金庫内において主導し、業務の効率化はもとより顧客満足度の向上に資する。
 - (2) 業務の効率化により収益力の強化並びに働き方改革の推進を図る。

以上